



四国解体工業株式会社 SDGs宣言

当社は、「リサイクル社会で豊かな未来を子供たちに」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年1月31日

四国解体工業株式会社

代表取締役 走川 幸



重点項目(ターゲット2030)

循環型社会への貢献

自動車の全部再資源化体制を構築し、リサイクルマテリアルの販売を通じて、廃棄物や温室効果ガスの抑制に努め、循環型社会の実現に貢献します。

【主な取り組み】

自動車全部再資源化の推進、グリーンポイントクラブへの参加(CO2削減効果の数値化)、廃棄物の適正処理



環境への配慮

豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくため、大気汚染・土壌汚染の防止や水資源の管理等に努め、これからも環境に配慮した事業活動を実施します。

【主な取り組み】

ゴミの分別処理、簡易梱包、油水分離槽の整備、改正フロンガス排出抑制法の遵守(フロンガスの適正処理)



働きやすい職場環境づくり

職場内差別やハラスメント対応を徹底するとともに、コミュニケーションの活性化を図り、すべての従業員の健康と安全に配慮した働きやすい職場環境づくりに努めます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、「両立支援のひろば」に行動計画を掲載(厚生省)、休暇取得の推進、費用補助や表彰制度による資格取得支援、勉強会・研修会への参加



ガバナンス体制の強化

皆さまから信頼される企業であり続けられるよう、経営の透明性・公正性を高め、更なるガバナンス体制の強化に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めます。

【主な取り組み】

企業理念の周知徹底、権限規定の策定、事業継続強化計画の認定、コンプライアンスの徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。